

## PRESS RELEASE

2024年7月11日  
プライム ライフ テクノロジーズ株式会社

### 「社会課題を解決する多様なまちづくり」のさらなる加速を目指して 新グループブランド「未来をまちづくり PLT」を展開

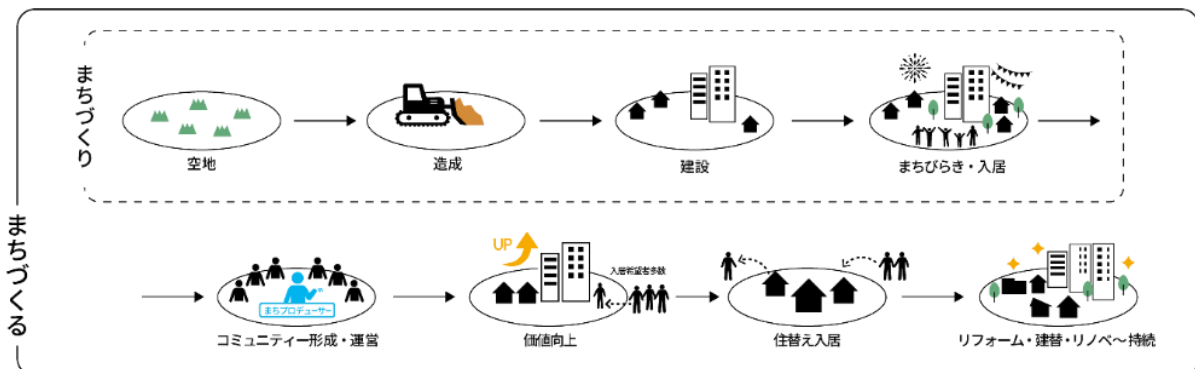
プライム ライフ テクノロジーズ株式会社とグループ5社（パナソニック ホームズ株式会社、トヨタホーム株式会社、ミサワホーム株式会社、パナソニック建設エンジニアリング株式会社、株式会社松村組）は、このたび、グループブランド「未来をまちづくり PLT」<sup>\*1</sup>を新たに策定し、グループ各社のブランド表示と合わせて展開していきます。さらに、お客さまに対しては、ありたい「暮らし」を実現できる、新しい「まち」<sup>\*2</sup>を創り上げる唯一無二の企業集団であることを具体的に示す「4つの約束」（ステートメント）を定め、宣言することで、当社グループに対する理解の促進を図ります。

2020年にパナソニックホールディングス株式会社とトヨタ自動車株式会社によって未来志向のまちづくりを目指して設立された当社は、2023年5月公表の中期経営計画<sup>\*3</sup>の中で、従来型のメーカー・ビルダーから、デベロッパーとして社会課題を解決する多様なまちづくりを継続的に行う循環型ビジネスモデルを構築すると表明しました。将来的には、暮らしサポート事業者へ進化することを成長戦略の中核としています。当社グループ会社は、暮らしサポート事業者を「自分らしい暮らしのできる、まちと住まいを提供するサービス事業者」と位置づけ、新たなグループブランドを共通の旗印として掲げることで、事業会社各社の多様な技術力・リソースと結束力をまちづくりに結集させ、変革を加速してまいります。

当社グループは、100万棟におよぶ戸建住宅のオーナー数<sup>\*4</sup>や、賃貸住宅14万戸（室）の管理実績<sup>\*5</sup>を有するグループ全体のポテンシャルを最大限に活かし、お客さまの暮らしたい「まち」に住む場所・機会の提供を目指します。こうした取り組みを通じて、現状、グループ売上高1兆226億円（2023年度連結）の中心を占める新築請負セグメントに、ストックも含めた住宅事業を押し上げます。加えて、成長分野に位置づける街づくり・海外・建設セグメントの伸長を図り、今後もグループ事業全般のさらなる拡大を目指し、邁進します。

#### ■新グループブランド「未来をまちづくり」に込めた想い

当社グループが考える「まちづくり」とは、開発して終わりではなく「まち」を育てていく継続的な活動であると位置づけ、「まちづくり」という言葉をグループブランドに採用しています。



概念図

## ■新グループブランドロゴ

「未来をまちづくり PLT」のロゴは、社会課題を解決した「まち」に、望んだくらしが生まれ、人がつながり笑顔が広がる、そうしたゴールを表現しています。

・プライム ライフ テクノロジーズ株式会社 単独ロゴ

# 未来をまちづくり PLT

・プライム ライフ テクノロジーズグループ 共通ロゴ

# 未来をまちづくり PLT Group

Panasonic Homes

 TOYOTA HOME

MISAWA

パナソニック建設エンジニアリング

 松村組

## ■ステートメント：プライム ライフ テクノロジーズグループが約束する、4つの「未来をまちづくり」

プライム ライフ テクノロジーズグループは、パナソニックとトヨタ自動車から生まれました<sup>※6</sup>。

グループの共通の夢は、『心豊かな未来につながるくらし空間』を実現すること。

その夢は、家の建物のみならず、『未来のまち』へと広がっていきます。

### 【約束1】空間資源を有効活用し、社会課題の解決に向けて、未来をまちづくり。

各地にある跡地や遊休地を“魅力あるまち”に仕立て直し、人口の流動化を進めます。

移転建替えの必要な医療機関や公共施設等を“まちの魅力のコア”に生まれ変わらせ、地域を活性化します。

### 【約束2】住み替えたくなるまちから住み続けたいまちへ。

まちの魅力を高めて、未来をまちづくり。

住宅・建設など、グループ各社の多様なくらし空間のプロが、お客さまと住みたいまちの出会いを創ります。さらに地域の価値や活力を高める活動を続け、継続的にまちの魅力を高めていきます。

### 【約束3】生活の質を向上し続けるとともに、自分らしい居場所のあるまちへ、未来をまちづくり。

移動のバリアフリーや人と社会のつながりに未来技術を駆使して、生活の質を向上し続けます。

自分らしくいられる居場所があり、人と人が自然につながる、自己実現できるまちを目指します。

### 【約束4】まちの価値を創るバリューイノベーターとして、地域に根を張り、未来をまちづくり。

地域に住まう皆さまや地元企業さまと共に、まちの新たな価値を創る現場発想の企業でありたい。

地域に根差し地域を愛する“まちプロデューサー”を育て、夢を日本各地へ、そして世界へ。

## ■新グループブランド展開の背景

プライム ライフ テクノロジーズグループは、2020 年会社設立以来、個社毎の足元の住宅関連事業や建設事業を固めつつ、「まちづくり」を重点テーマとして取り組んでまいりました。会社設立直後には、住宅事業会社 3 社が参画し、環境とテクノロジーが融合するサステナブルシティとして愛知県みよし市の「MIYOSHI MIRAITO（ミヨシミライト）」に取り組みました。その後、2030 年に向けた事業構造の転換に向けた幾つかの挑戦の中で、ミサワホームの複合開発事業「ASMACHI（アスマチ）」や東京都大田区内ものづくり産業の持続的発展に貢献する「旧羽田旭小学校敷地活用事業」、トヨタホームの産官学 5 者連携による「獨協大学前〈草加松原〉駅西側

地域]、パナソニック ホームズによる福島県伊達市の地域活性化と地域価値向上を目指す「Up DATE City (アップデートシティ) ふくしま」など、地域課題の解決へ向けた未来志向のまちづくりの実例を確実に増やしています。

当社グループでは、顕在化する様々な社会課題（大都市への人口集中、地方の活力低下、少子高齢化、気候変動など）に目を向けるだけでなく、多様化するくらしの価値観にも応えていきます。「生活者市場予測システム (mif)」調査※7によれば、日本に住む人のうち4人に1人が移住・住替えを希望し、新たなくらしとまちを求めているという結果が出ており、当社はこの点に着目しています。今後、「住替え、移住希望者に、自分らしい暮らしのできるまちと住まいの提供」に向けて、買取再販事業や賃貸管理事業を含むストックセグメントの取り組みも加速させていきます。

※1:「未来をまちづくりのPLT」は、プライム ライフ テクノロジーズグループのコーポレートメッセージを商標登録したグループブランドです。

※2: プライム ライフ テクノロジーズグループが考える「まち」とは、「社会課題を解決する多様なまちづくり」や「自分らしい暮らしのできるまちと住まい」のことです。

※3: 2023 年度「中期経営計画」<https://prime-life-tec.com/about/plt.html>

※4: 住宅事業会社（パナソニック ホームズ、トヨタホーム、ミサワホーム）の戸建住宅オーナー数

※5: 住宅事業会社（パナソニック ホームズ、トヨタホーム、ミサワホーム）のグループ会社が管理する賃貸住宅戸（室）数

※6: 2020 年 1 月に、パナソニック（現パナソニック ホールディングス）、トヨタ自動車、三井物産の 3 社により設立されました。

※7: 株式会社三菱総合研究所「生活者市場予測システム (mif)」生活者 30,000 人対象のアンケートパネル

【ベーシック調査】有効サンプル：n=30,000 調査方法：WEB 調査 時期：2023 年 6 月

## ■プライム ライフ テクノロジーズ株式会社

社名	プライム ライフ テクノロジーズ株式会社
所在地	〒108-0075 東京都港区港南 2 丁目 16 番 4 号 品川グランドセントラルタワー
代表取締役社長	北野 亮
事業内容	・街づくり事業 ・新築請負事業 ・リフォーム事業 ・不動産流通/管理事業 ・住宅内装事業 ・建設工事請負事業 ・建設コンサルタント事業など
設立年月日	2020 年 1 月 7 日
株主	パナソニック ホールディングス株式会社 トヨタ自動車株式会社 三井物産株式会社
URL	<a href="https://prime-life-tec.com/">https://prime-life-tec.com/</a>

## ■プライム ライフ テクノロジーズグループ事業会社

社名	パナソニック ホームズ株式会社
所在地	〒560-8543 大阪府豊中市新千里西町 1 丁目 1 番 4 号町
代表取締役社長	藤井 孝

社名	トヨタホーム株式会社
所在地	〒461-0001 名古屋市東区泉 1 丁目 23 番 22 号
代表取締役社長	後藤 裕司

社名	ミサワホーム株式会社
所在地	〒163-0833 東京都新宿区西新宿 2 丁目 4 番 1 号 新宿 NS ビル
代表取締役 社長執行役員	作尾 徹也

社名	パナソニック建設エンジニアリング株式会社
所在地	〒104-0061 東京都中央区銀座 8 丁目 21 番 1 号 汐留浜離宮ビル
代表取締役社長	南畑 亮

社名	株式会社松村組
所在地	〒102-0075 東京都千代田区三番町 2 番地 三番町 KS ビル
代表取締役社長	村上 修

## **ご参考** プライム ライフ テクノロジーズグループが関わるまちづくり事例

- ・ **MIYOSHI MIRAITO (ミヨシ ミライト)**  
<https://prime-life-tec.com/news/2020/news1014.html>
- ・ **ASMACHI (アスマチ)**  
<https://www.misawa.co.jp/development/asmaci/>
- ・ 「**獨協大学前〈草加松原〉駅西側地域**」でまちづくりを共同推進  
<https://prime-life-tec.com/news/2024/0509/index.html>
- ・ 「**旧羽田旭小学校敷地活用事業**」  
[https://www.misawa.co.jp/corporate/news\\_release/2023/0331\\_3/](https://www.misawa.co.jp/corporate/news_release/2023/0331_3/)
- ・ 「**Up DATE City (アップデートシティ) ふくしま**」  
<https://homes.panasonic.com/company/news/release/2023/1029.html>